

地域の特性を活かした休暇取得促進のための環境整備事業

(別添3)

事業の目的

- 地域の特性を活かした休暇取得促進策について検討
(地域ぐるみのイベント、小中学校の休校日などに合わせた事業場における休暇の設定 など)
- 休暇取得促進の実現のための働きかけを実施
- 地域レベルでの休暇取得促進手法の好事例を収集
- 平成25年度実施(静岡県島田市及び川根本町、熊本県人吉市)

事業の基本概要

休暇取得促進策の検討

地域の特性を活かした休暇取得促進策について、地方自治体をはじめとした関係者による連絡会議等を実施。

運営・参画

厚生労働省

委託

成果報告

成果の把握・分析

ワーク・ライフ・バランス推進 に取り組む団体や法人 (受託者)

(例) NPOや使用者団体、労働団体などの民間団体、各種協会、公益法人など

事業成果等

<例>

(事業場)

- ・年次有給休暇の計画的付与制度等の導入事業場の増加
- ・休暇取得奨励日等の導入事業場の増加

(労働者)

- ・年次有給休暇の取得増加

など

具体的取組の実施

地域への働きかけ

- ・事業場 : 労働者への休暇取得勧奨日の設定などを働きかけ
: 年休の計画的付与制度等の周知
- ・小中学校 : 児童を通じた保護者への休暇取得の働きかけ
- ・地域住民 : イベント参加等を通じた休暇取得への働きかけ
- ・その他 : ポスター掲示、メディアを媒体とした休暇取得への気運醸成 など

イベント等の実施

- ・小中学校における休校日の設定
- ・お祭りなどイベント等の開催
- ・学校などによる行事の開催
- ・公共施設などの無料利用
- ・協力店舗などにおける各種特典
- ・他の自治体との連携による集客効果の拡大 など